

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																		
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 人権・労働	【差別的禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築						5.1 5.2 5.5					8.1 8.5 8.8		10.1																		16				
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記						5.1 5.2 5.5						8.5 8.8																			16				
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	・労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応											8.5 8.8																							
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	【予定】外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っている						4						8.7 8.8		10																					
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・社員向けの労働安全衛生講習会の実施												3.9																				8			
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	・メンタルヘルスに関する方針と計画の策定												3																						
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・多様な人材が活躍できる社内制度を設けている							5.1 5.4						8.5		10																				
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	【予定】・都道府県協会けんぽ、健保連に「健康企業宣言」を行っている													3																		8				
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・職務や役割に応じた研修体系の整備と実施							4																								8	9			
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・パートタイム・有期雇用労働法、労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている																															8.5	10.2 10.3			
11 12 13 環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための計画を策定 ・使用する化学物質の安全性の確認																																	11 12.3 12.4 12.5	14.1	
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・省エネ診断、その結果を踏まえた省エネ計画の策定と推進																																7.3		13	
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	【予定】・算定ツールなどを利用して温室効果ガス排出量を把握し、削減の計画を策定																																7.2 7.3		12.4	13.3

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																						
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
30	製品・サービス 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・製品設計時におけるライフサイクルでの環境影響の把握							6					12	13	14	15								
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・特定の社会課題解決をテーマとした製品開発	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・地域との対話に基づき、事業の地域への影響の把握→足利繊維産地内で製造					4							9	11	12		14	15	17					
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	【予定】・地域の防災活動への参画 ・地域の次世代を担う人材(学生・子ども等)への交流・育成機会の提案																11		14	15	17			
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	○		○	応用	・地域の原材料の優先的利用										8	9				11	12	13						
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している		○		基本	・社内報や掲示板等で法令順守の重要性を全社員に向けて発信している ・コンプライアンス研修の実施																				16			
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・経営理念を明文化している ・経営者が適時、経営理念、経営目標を社員に伝えている												8	9							17			
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	・法令順守の方針、手順などの体制が整備されている																				16			
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	・責任者(担当役員)の任命、CSR管理者の任命																				16			
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	【予定】・リスクマップ等を活用してリスクの洗い出し、評価を行ったうえで、適切な対策を講じている																				16			
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている		○		応用	【予定】・CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスの整備																				16			
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	【予定】・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握																				16	17		
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	【予定】・事業継続計画(BCP)の策定、定期的な訓練の実施 ・レジリエンス認証の取得															9		11		13 13.1		16		
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	・後継者候補がいる ・サクセッションプラン(後継者育成計画)を作成し、検討を進めている																				8	9		17

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1 天然由来の繊維を用いた商品の開発・販売	環 境	社 会	経 済	バンブーレーヨン糸、綿糸、ポリエステル高収縮糸を用いた生地を開発。ポリエステルは商品のライフサイクルを長くすることで廃棄負担を軽減する。加工時の化学物質は全て中和加工工程を通し繊維上に残さない。			3			6	7	8	9			12						17
2 背骨をデザインする事で質の高い睡眠時間の提案、座圧の軽減で健康福祉		社 会	経 済	座の健康生活を提案している。背骨が頸椎と尾骨の始まりと終わり。ここの状態を正常にして身体のバランスを整える事で健康生活をおくれるようにする。								8	9			12						17
3 要介護者向け褥瘡予防商品の開発・販売		社 会	経 済	要介護者の尾骨、体圧を軽減して安楽状態を確保する					5			8	9			12						
4																						

【記載留意事項】

- SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。

なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）